

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
満期保有目的の債券・・・償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について  
車両及び什器備品の減価償却・・・定額法により実施している。
- (3) 引当金の計上基準について  
賞与引当金・・・賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。  
退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理について  
消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預 金	6,050,800	0	26,400	6,024,400
投資有価証券	53,939,200	26,400	0	53,965,600
小 計	59,990,000	26,400	26,400	59,990,000
特定資産				
預 金	85,011,813	34,108,208	20,151,663	98,968,358
投資有価証券	67,431,057	23,960	9,997,900	57,457,117
小 計	152,442,870	34,132,168	30,149,563	156,425,475
合 計	212,432,870	34,158,568	30,175,963	216,415,475

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当)	(うち一般 正味財産か らの充当)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
預 金	6,024,400	2,004,400	4,020,000	-
投資有価証券	53,965,600	29,995,600	23,970,000	-
小 計	59,990,000	32,000,000	27,990,000	-
特定資産				
預 金	98,968,358	0	89,442,391	9,525,967
投資有価証券	57,457,117	0	57,457,117	-
小 計	156,425,475	0	146,899,508	9,525,967
合 計	216,415,475	32,000,000	174,889,508	9,525,967

## 4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
14年度1回愛知利付5年(基本財産)	23,970,000	24,285,600	315,600
34回大阪府公募公債5年(基本財産)	29,995,600	30,360,000	364,400
53回大阪府公募公債5年(特定資産)	10,006,720	10,079,000	72,280
35回大阪府公募公債5年(特定資産)	29,967,340	30,407,430	440,090
35回大阪府公募公債5年(特定資産)	16,983,057	17,241,400	258,343
合計	110,922,717	112,373,430	1,450,713

## 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
堺市補助金	堺市	0	71,183,000	71,183,000	0	-
(財)大阪労働協会助成金	(財)大阪労働協会	0	1,131,000	1,131,000	0	-
合計		0	72,314,000	72,314,000	0	

## 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	328,208
合計	328,208

## 7 重要な後発事象

該当なし